

**エネルギー研究教育機構（Q-PIT・FCVI 事業） /
未来社会デザイン統括本部（FS 本部・シンクタンクユニット・脱炭素ユニット）
合同シンポジウム**

～エネルギーの未来を変える九大発未来革新技術の展望～

<日時> 2026年1月29日（木曜日） 13:30-16:50（予定）
<場所> 九州大学 伊都キャンパス I²CNER 第一研究棟 I²CNER ホール（ハイブリッド開催）
<言語> 日本語

<司会> 九州大学エネルギー研究教育機構 未来デザイン部門 准教授 LEE DOYUN

時間	プログラム・講演者
13:30-13:35 (5分)	開会挨拶 九州大学 芸術工学研究院 教授/総長補佐 尾本 章 (FS 本部シンクタンクユニットリーダー/Q-PIT 未来デザイン部門長)
【セッション①FCVI 事業】 13:35-14:55 座長：未来社会デザイン統括本部（脱炭素ユニット）学術推進専門員 久保田 和己	
13:35-14:05 (30分)	特別講演 1 「未来洞察を研究戦略にどう活かすか：基本的な考え方と主要手法のご紹介」 ●三井住友信託銀行株式会社 サステナビリティ推進部 Technology Based Finance チーム 調査役 福田 俊彦
14:05-14:15 (10分)	FCVI 事業概要 ～世界最先端のエネルギー研究教育拠点の整備～ ●九州大学 エネルギー研究教育機構 研究推進部門 教授 松崎 良雄
14:15-14:25 (10分)	研究シーズ調査について ～エネルギー分野 250名超の総合知～ ●九州大学 エネルギー研究教育機構 社会デザイン部門 准教授 劉 城準
14:25-14:40 (15分)	FCVI 推進モジュール (C) 報告 ～革新的な脱炭素化技術の都市への導入効果～ ●九州大学 人間環境学研究院 教授 住吉 大輔 (FS 本部 脱炭素ユニット/Q-PIT モジュール長)
14:40-14:55 (15分)	FCVI 推進モジュール (I) 報告 ～イノベーション創出を促す研究者ネットワークの構築に向けて～ ●九州大学 エネルギー研究教育機構 研究推進部門 教授 多田 朋史 (Q-PIT モジュール長)
14:55-15:15 (20分)	(休憩)
【セッション②脱炭素化への取組】 15:15-16:30 座長：エネルギー研究教育機構 研究推進部門 准教授 本山 宗主	
15:15-15:45 (30分)	特別講演 2 「AIと次世代インフラで創るスマートエネルギー社会」 ●ソフトバンク株式会社 テクノロジーユニット統括 次世代社会インフラ推進室 推進部 部長 藤井 規雄
15:45-16:00 (15分)	脱炭素地域づくりに向けた提言 ●九州大学 未来社会デザイン統括本部（シンクタンクユニット） 教授 岡田 栄造
16:00-16:15 (15分)	データセンターのCO₂間接排出量増に対応 SIF「脱炭素化施設デザインプログラム」ご紹介 ●九州大学 未来社会デザイン統括本部（脱炭素ユニット）学術推進専門員 久保田 和己
16:15-16:30 (15分)	重要設備機器室の熱環境制御と省エネルギー対策 ●九州大学 人間環境学研究院 教授 尾崎 明仁 (FS 本部 脱炭素ユニット)
【セッション③総括】 16:30-16:45 座長：理事・副学長 園田 佳巨 (FS 本部脱炭素ユニットリーダー/Q-PIT 教育推進部門長)	
16:30-16:45 (15分)	総括 （未来エネルギー社会に向けて） - 登壇者からのコメント 1. 2050年カーボンニュートラルへの課題 2. 未来エネルギー社会へ向けた九大のポテンシャル、九大への期待 3. 全体を通じた質疑 - 座長のラップアップ
16:45-16:50 (5分)	閉会挨拶 九州大学 理事・副学長 園田 佳巨 (FS 本部脱炭素ユニットリーダー/Q-PIT 教育推進部門長)

(以上 敬称略)